

令和7年産米 情報

3/23食糧部会より

8年産米の生産量、在庫量/計画より増加。

今回の需給見通しの変更(案)のポイント

I 令和7/8年の主食用米等の需給見通し

	(万玄米ト)	(万精米ト)
令和7年6月末民間在庫量	A 155	138
令和7年産主食用米等生産量	B=C+D 748	662~670
うち生産者ふり目幅以上	C 715	
うち生産者ふり目幅未満のうち、 主食用への供給見込量	D 32	
令和7/8年政府備蓄米供給量	E 23	21
令和7/8年主食用米等供給量計	F=A+B+E 926	822~829
令和7/8年主食用米等需要量	G 697~711	624~631
令和8年6月末民間在庫量	H=F-G 215~229	191~205

変動の要因①
収穫量の確定値、最新の精米歩留りに更新

	(万玄米ト)	(万精米ト)
令和7年6月末民間在庫量	155	138
令和7年産主食用米等生産量	747	663
うち生産者ふり目幅以上	718	
うち生産者ふり目幅未満のうち、 主食用への供給見込量	29	
令和7/8年政府備蓄米供給量	23	21
令和7/8年主食用米等供給量計	925	823
令和7/8年主食用米等需要量	691~704	614~626
令和8年6月末民間在庫量	221~234	197~208

変動の要因② (需要量への影響)
A)直近のとう精実積を踏まえた一人当たり消費量の修正による影響(▲21~▲6万ト)
B)人口増加による影響(+0.2万ト)
C)精米歩留りの更新による影響(▲1~▲6万ト)

今回

- 令和8年1月末時点の主食用米の作付意向(136.1万ha)、備蓄米の作付意向(1.4万ha)。
- 1.7mmふるい目幅の直近5中3年平均の単収(538kg/10a)で計算すると、令和8年産の生産量は、主食用米732万玄米ト、備蓄米8万玄米トに相当。
- 令和8年産備蓄米について、21万玄米ト全量を買入れた場合の主食用米生産量は719万玄米トに相当。[732万ト-(21万ト-8万ト)]

II 令和8/9年の主食用米等の需給見通し

	(万玄米ト)	(万精米ト)
令和8年6月末民間在庫量	H 215~229	191~205
令和8年産主食用米等生産量	I 711	630~637
令和8/9年主食用米等供給量計	J=H+I 926~939	821~841
令和8/9年主食用米等需要量	K 694~711	622~630
令和9年6月末民間在庫量	L=J-K 215~245	191~220

変動の要因④
⑤に伴う8/9年需要量見通しの上位値、最新の精米歩留りを踏まえ更新

	(万玄米ト)	(万精米ト)
令和8年6月末民間在庫量	221~234	197~208
令和8年産主食用米等生産量	711	630~635
令和8/9年主食用米等供給量計	932~945	826~844
令和8/9年主食用米等需要量	696~711	622~630
令和9年6月末民間在庫量	221~249	196~222

変動の要因⑤ (需要量への影響)
A)人口増加による影響(+0.2万ト)
B)精米歩留りの更新による影響(0~+1.2万ト)

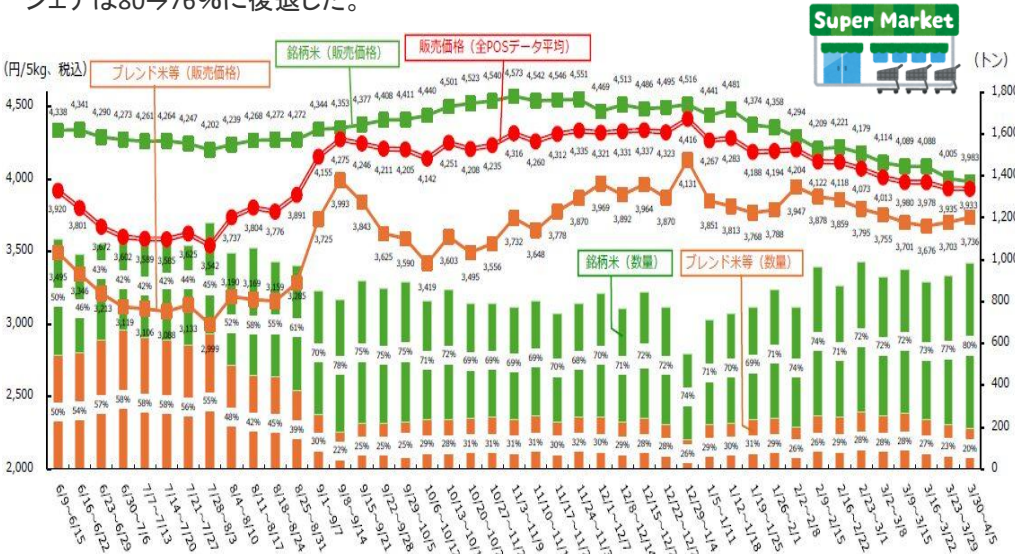
作付意向調査(令和8年1月末時点)を踏まえた見通し

	(万玄米ト)	(万精米ト)
令和8年6月末民間在庫量	221~234	197~208
令和8年産主食用米等生産量	719~732	637~654
令和8/9年主食用米等供給量計	940~966	834~863
令和8/9年主食用米等需要量	696~711	622~630
令和9年6月末民間在庫量	229~277	204~241

スーパーでの数量・価格の推移

4月6~12日週の全平均(5kg税込)は前週比▲60円(▲1.5%)の3,873円と、8週連続での**シリア**。2月上旬以降、販売数量は前年・前々年を上回って推移。内訳、**銘柄米**は3,941円(▲42円=▲1.1%)と7週連続で**低下**し、**ブレンド米**等も3,659円(前週比▲77円=▲2.1%)と3週ぶりに**低下**。

これによって両者の価格差は247→282円に拡大しており、販売数量に占める銘柄米のシェアは80→76%に後退した。



今週の玄米入荷情報

- 魚沼コシヒカリ
- 新潟佐渡コシヒカリ
- 福島会津コシヒカリHG
- 富山コシヒカリ
- 千葉コシヒカリHG
- 千葉ふさおとめ
- 福井いちほまれ特裁
- 新潟新之助
- 宮城ひとめぼれ登米特裁
- 秋田あきたこまち
- 佐賀さがびより

